

教育 EDUCATION

創造から発信へ ～紙屋中～

3年生一同



小中合同運動会(小中児童・生徒全員)

紙屋中学校は、自然に開かれ、とても静かで勉強しやすい学校です。全校生徒は34人で、学年を越えて仲間が良く、昼休みなどは全校生徒が一緒に遊んでいます。このように和やかな学校生活を送っている紙屋中生徒が一致団結し、協力しあって取り組んでいる行事が、小中合同運動会と文化祭です。小中合同運動会は、赤・白両団が優勝目指し、学年ごとの徒走やリレー・団技・ダンスに一人一人が全力で競技に取り組んでいます。また、中学生がおこなう応援は、とても迫力があり大変盛り上がりま



文化祭での2・3年劇

文化祭では、地域の伝統芸能である「城攻め踊り」を1年生が発表し、2・3年生は共同で1つの劇を創り上げました。紙屋中では、自然に開かれ、とても静かで勉強しやすい学校です。全校生徒は34人で、学年を越えて仲間が良く、昼休みなどは全校生徒が一緒に遊んでいます。このように和やかな学校生活を送っている紙屋中生徒が一致団結し、協力しあって取り組んでいる行事が、小中合同運動会と文化祭です。小中合同運動会は、赤・白両団が優勝目指し、学年ごとの徒走やリレー・団技・ダンスに一人一人が全力で競技に取り組んでいます。また、中学生がおこなう応援は、とても迫力があり大変盛り上がりま

スポーツ SPORTS

小林市代表が活躍 みやざき県民総合スポーツ祭 結果

- 男子 砲丸投げL: 留野重治(とめのしげはる) 1500mC: 齋藤貴憲(さいとうたかのり) 1500mI: 齋藤憲夫(さいとうのりお) 1500mJ: 齋藤和洋(さいとうわやう) 3000mD: 大山和彦(おやまわかつひこ) 5キロドレースL: 上谷郁夫(うやふたふ) 10キロドレースG: 下津佐善文(しもつさよしひこ) 女子 1500mG: 石橋節子(いしばせつこ) 5キロドレースF: 永野仁美(ながのひとみ) 5キロドレースG: 石橋節子(いしばせつこ) ハンドボール男子 ミニバレーボール 男子1部 R 男子2部 ジャガーズ



ベタンク(緑ヶ丘)

- 女子 女子1部 YOUTO モア ペタンク 後川内5 トランポリン ジャンプ 小学低学年: 小原朋己(こはるともみ) 60歳以上: 寺坂三千子(てらさかみちこ) 70歳代: 伊藤美智子(いとうみちこ) 競技選手: 小川結生(おがわゆうき) 団体: 小林市A シヤトル 小学低学年: 小原朋己(こはるともみ) 団体: 小林市A 総合: 小林市A エアロビック(交流競技) グループ Team Drops 新体操 ステイック: 長崎望(ながさきのぞむ) ウエイトリフティング 69kg: 村上広大(むらかみひろひろ) 77kg: 坂元司(さかもとつかさ)

文化の足跡 TRACES

「小林市にある古事記・日本書紀③」

～記紀に記される小林の文化財～

Vol.46



景行天皇は、自然に開かれ、とても静かで勉強しやすい学校です。全校生徒は34人で、学年を越えて仲間が良く、昼休みなどは全校生徒が一緒に遊んでいます。このように和やかな学校生活を送っている紙屋中生徒が一致団結し、協力しあって取り組んでいる行事が、小中合同運動会と文化祭です。小中合同運動会は、赤・白両団が優勝目指し、学年ごとの徒走やリレー・団技・ダンスに一人一人が全力で競技に取り組んでいます。また、中学生がおこなう応援は、とても迫力があり大変盛り上がりま

細野にある専寿寺境内に古い伝承の残る自然石があります。この石は、第12代天皇の景行天皇が小林に立ち寄った際に腰掛けたと伝えられ、古くから地元の人々に大切に守られてきたものです。『日本書紀』によると、景

行天皇は大和朝廷に従わない熊襲を征伐するため、自ら九州へ巡幸し、熊襲征伐後も日向高屋宮に6年滞在したとあります。その後、天皇は都への帰途につき、日向高屋宮から熊本県の人吉市に向かいました。途中、夷守(現在の小林市)に到着し、岩瀬川付近に差しかけたとき、辺りに群集が集まっていた。敵かもしれないと思われ、部下に調べさせたところ、諸君君泉媛が天皇のためにごちそうを準備して待たせていました。景行天皇は小林の地で手厚い歓迎を受け、しばらく滞在したということです。 問 社会教育課 TEL 22・7912

国際交流『シャネットの徒然なるままに』 WORLD

かっぱの季節

Vol.10



ひゅちゃんとおバレーンアート頑張ってます。 お花、クマさん、プードルさん、ダックスフントさんとウマちゃんが作れます。 今後は、かっぱを作れるようになりたいです。バルーンアートの好きなところは、もちろん子どもたちを笑顔にできることです。

雨です。今日も。という事で、今日も外で遊ばせません。家で遊ぶことは別に嫌いではないのですが、せっかく日本に来ているので、人との出合いを大切にしたいと思っています。ですから五番目の季節は大変なんです。ドイツの四季も日本と同じですが、日本は「四季」ではなく、「五季」でしょうか？ ドイツには、梅雨なんてないです。なかなか慣れない季節ですね。雨の日の運動が少し苦手なので、遠くには行きたくありません。ですから最近、小林を出ることはほとんどないです。よく考えてみると、出ようともあまり思いません。

せん。そういうえば、この季節は体調崩しやすいですが、皆さんは、元気に過ごせていますか？ さあ、ドイツからやってきた私は小林で梅雨の毎日どうやって過ごすのでしょうか？ 実は、私には、室内で出来る趣味がいっぱいあります。読書、裁縫、工作、ギター、料理……。でも最近始めたバルーン・アートに今、一番はまっています。小林にとっても上手な人がいて、その人が作っているところを見て、自分も出来るようになっていたいと思いました。最近、その人に色々な動物の作り方を教えてもらっています。 私は今のところ、お花、クマさん、プードルさん、ダックスフントさんとウマちゃんが作れます。 今後は、かっぱを作れるようになりたいです。バルーンアートの好きなところは、もちろん子どもたちを笑顔にできることです。